



井の頭恩賜公園花便り



タロウカジヤ (ツバキ科)

中国から持ち込まれた椿の原種とヤブツバキの交配種とされています。淡い桃色をした大輪の花です。葉は先端が細長い楕円形で葉質は固く縁は鋸歯状です。織田信長の弟織田有楽斎が好んで茶席に用いた為、有楽椿とも呼ばれています。



カワヅザクラ (バラ科)

カンヒザクラとオオシマザクラが自然に交配して出来たものと言われています。昭和30年ごろ静岡県河津町に移植されたことをきっかけに広まり、「カワヅザクラ」と命名されました。本州で一番早く咲き始め、開花期間も約1ヶ月と長く楽しめます。



★ タロウカジヤ
☆ カワヅザクラ